



平成 22 年 2 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション
代表者 取締役社長 依田 誠
(コード番号 6674 東証・大証第 1 部)
問合せ先 取締役 広報室長 西田 啓
(TEL.075-312-1214)

グループ事業体制の再編および子会社の商号変更に関するお知らせ

当社は、本日 2 月 10 日開催の取締役会において、平成 21 年 5 月 14 日に発表いたしました第二次中期経営計画（2010 年度～2012 年度）の目標達成のために、下記の通り当社グループ事業体制の再編および子会社の商号変更を決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本再編のうち吸収分割につきましては、100%出資の連結子会社を対象とする簡易組織再編に該当するため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

I. 再編の目的

当社グループの第二次中期経営計画の期間である今後 3 ヶ年は、地球温暖化問題、エネルギー問題を背景とした環境対応型社会への変革期です。当社グループは、それらを実現するための重要な技術である電池・電源技術を有しており、長期的な成長へ大きく踏み出す機会と捉えております。

第二次中期経営計画で掲げた重要戦略課題である、①リチウムイオン電池事業の育成 ②海外事業の拡大 ③既存事業の収益力強化 ④グループ全体の経営課題の実践 を促進するために、当社の事業管理、研究開発機能および当社直接出資の事業会社を集約し、新たにリチウムイオン電池事業部を加えた統合事業会社 株式会社 GSユアサ（以下、「GY」といいます。）へ再編いたします。その結果、GY は自動車電池事業部、国際事業部、パワーサプライ事業部、リチウムイオン電池事業部、ライティング事業部の 5 事業部体制となります。

この再編により、事業運営の意思決定の迅速化を図り、海外およびリチウムイオン電池事業など成長分野への経営資源のシフトをより確実なものとすることにより、環境対応型社会へ貢献するグローバル企業を目指してまいります。

組織再編の方法および子会社の商号変更は以下の通りです。詳細につきましては、「II. 再編の要旨」、「III. 子会社の商号変更」および「添付資料」をご参照ください。

(組織再編の方法)

1. 当社の管理部門の一部および研究開発に関する事業を会社分割により、株式会社 ジーエス・ユアサ パワーサプライ (以下、「GYP」といいます。) に承継させます。
2. GYP、株式会社 ジーエス・ユアサ インターナショナル (以下、「GYIN」といいます。) および株式会社 ジーエス・ユアサ ビジネスサポート (以下、「GYBS」といいます。) の合併を行います。

※ GYP、GYIN、GYBS はいずれも当社 100%出資の連結子会社です。

(子会社の商号変更)

GYP (株式会社 ジーエス・ユアサ パワーサプライ) の商号を株式会社 G S ユアサ (GY) に変更いたします。

II. 再編の要旨

1. 当社事業の一部分割

(1) 会社分割の要旨

① 分割の日程

平成 22 年 2 月 10 日 会社分割決議取締役会 (当社および GYP)

平成 22 年 2 月 10 日 会社分割承認株主総会 (GYP)

平成 22 年 2 月 10 日 会社分割契約書の締結 (当社および GYP)

平成 22 年 4 月 1 日 会社分割の効力発生日

当社は会社法第 784 条第 3 項の規定 (簡易組織再編) により、当社における会社分割契約書に関する株主総会の承認を経ることなく行います。

② 分割方式

当社を分割会社とし、GYP を承継会社とする吸収分割です。

③ 分割に係る割当の内容

GYP は、譲渡制限株式を 1 株発行し、当社に対して交付いたします。

④ 分割会社の株主予約権および株主予約権付社債に関する取り扱い

当社は、株主予約権および株主予約権付社債を発行しておりません。

⑤ 分割により減少する資本金

会社分割に伴う当社の資本金の減少はありません。

⑥ 承継会社が承継する権利義務

GYP は、当社から管理部門の一部および研究開発に係る事業の資産、負債および同事業に関する契約上の地位ならびにこれらに付随する一切の権利義務を承継します。

⑦ 債務履行の見込み

分割会社、承継会社とも、分割前後の資産、負債および純資産の額などを勘案し、負担すべき債務履行の確実性には問題ないものと判断しております。

(2) 分割当事会社の概要

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

商号	株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション (分割会社)	株式会社 ジーエス・ユアサ パワーサプライ (承継会社) 注2
1.事業内容	持株会社傘下のグループ企業全体の経営戦略を策定・統括し、グループの企業価値の最大化を図る	自動車用・産業用各種電池、電源システム、受変電設備、照明機器、紫外線応用機器、特機機器、その他の電気機器の製造・販売
2.設立年月日	平成 16 年 4 月 1 日	平成 16 年 6 月 1 日
3.本店所在地	京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地	京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地
4.代表者の役職・氏名	取締役社長 依田 誠	取締役社長 依田 誠
5.資本金注1	33,021 百万円	10,000 百万円
6.発行済株式数注1	413,574,714 株	200,000 株
7.純資産	82,731 百万円	43,718 百万円
8.総資産	143,637 百万円	111,209 百万円
9.1 株当たりの純資産	225.40 円	218,591.54 円
10.売上高	4,003 百万円	108,677 百万円
11.営業利益	1,601 百万円	6,406 百万円
12.経常利益	1,760 百万円	5,943 百万円
13.当期純利益	1,272 百万円	3,226 百万円
14.1 株当たりの当期純利益	3.47 円	16,133.69 円
15.決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
16.大株主および持株比率	日本マスタートラスト信託 6.40% 銀行株式会社 (信託口) 明治安田生命保険相互会社 3.81% 日本トラスティ・サービス 3.75% 信託銀行株式会社 (信託口) 日本トラスティ・サービス 3.67% 信託銀行株式会社 (信託口 4G) 日本生命保険相互会社 3.67%	株式会社 ジーエス・ユアサ 100% コーポレーション

注 1：株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーションの 5. 6.は、増資後の平成 21 年 9 月 30 日現在の数値を用いております。

注 2：平成 22 年 4 月 1 日付にて商号変更を予定しております。(新商号：株式会社 G S ユアサ)

(3) 分割する事業部門の内容等

① 事業部門の内容

当社は、管理部門の一部および研究開発に関する事業を分割します。なお、当該事業に係る売上高は軽微であります。

② 分割する資産、負債の項目および金額（平成 21 年 9 月 30 日現在）

資産		負債	
(項目)	(帳簿価額)	(項目)	(帳簿価額)
流動資産	842 百万円	流動負債	735 百万円
固定資産	4,303 百万円	固定負債	—
合 計	5,145 百万円	合 計	735 百万円

(4) 分割後の当社の状況

① 商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職・氏名、資本金、決算期

いずれも分割による変更はありません。

② 業績に与える影響

GYP は、当社 100% 出資の連結子会社であるため、会社分割による連結業績への影響は軽微であります。

2. 子会社（GYP、GYIN および GYBS）の合併

(1) 合併の要旨

① 合併の日程

平成 22 年 2 月 10 日	吸収合併決議取締役会（GYP、GYIN および GYBS）
平成 22 年 2 月 10 日	吸収合併承認株主総会（GYIN および GYBS）
平成 22 年 2 月 10 日	合併契約書の締結（GYP、GYIN および GYBS）
平成 22 年 4 月 1 日	吸収合併の効力発生日

② 合併方式

GYP を存続会社として GYIN および GYBS を吸収合併します。

(2) 合併当事会社の概要

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

商号	株式会社 ジーエス・ユアサ パワーサプライ (存続会社) 注1	株式会社 ジーエス・ユアサ インターナショナル (消滅会社)	株式会社 ジーエス・ユアサ ビジネスサポート (消滅会社)
1. 事業内容	自動車用・産業用各種電池、電源システム、受変電設備、照明機器、紫外線応用機器、特機機器、その他の電気機器の製造・販売	電池、整流器、変換器その他電気機器ならびにそれら部品の輸出入貿易業、海外事業および総合開発事業	総務事務、情報システムの開発・運用業務の請負・支援など
2. 本店所在地	京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地	東京都港区西新橋一丁目 8 番 1 号	京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地
3. 代表者の役職・氏名	取締役社長 依田 誠	取締役社長 椎名 耕一	取締役社長 倉垣 雅英
4. 資本金	10,000 百万円	4,000 百万円	90 百万円
5. 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日	3 月 31 日
6. 大株主および持株比率	株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション 100%	株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション 100%	株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション 100%

注 1：平成 22 年 4 月 1 日付にて商号変更を予定しております。（新商号：株式会社 GS ユアサ）

(3) 今後の見通し

当社の100%出資の連結子会社同士の合併であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

Ⅲ. 子会社（GYP）の商号変更

本日2月10日のGYP株主総会において、平成22年4月1日を効力発生日として、GYP（株式会社ジーエス・ユアサ パワーサプライ）の商号を株式会社GSユアサ（GY）に変更することを決議いたしました。

1. 当該子会社の名称等

商号：株式会社 ジーエス・ユアサ パワーサプライ

本店所在地：京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

代表者：取締役社長 依田 誠

2. 新商号

新商号：株式会社 GSユアサ

商号	株式会社 GSユアサ
事業内容	自動車用・産業用各種電池、電源システム、受変電設備、照明機器、紫外線応用機器、特機機器、その他の電気機器の製造・販売
本店所在地	京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地
代表者の役職・氏名	取締役社長 依田 誠
資本金	10,000 百万円
発行済株式数	200,001 株
決算期	3月31日

3. 変更の理由

本再編を契機に、当社グループにおいて事業運営の中核を担う会社としてさらなる知名度向上のために商号を変更するものであります。

4. 変更日

平成22年4月1日（予定）

(添付資料)

1. 平成22年4月1日組織再編について
2. 当社グループ経営組織の再編

平成 22 年 4 月 1 日組織再編について

当社グループ事業の組織再編の内容は次の通りです。

II-1. 当社事業の一部分割

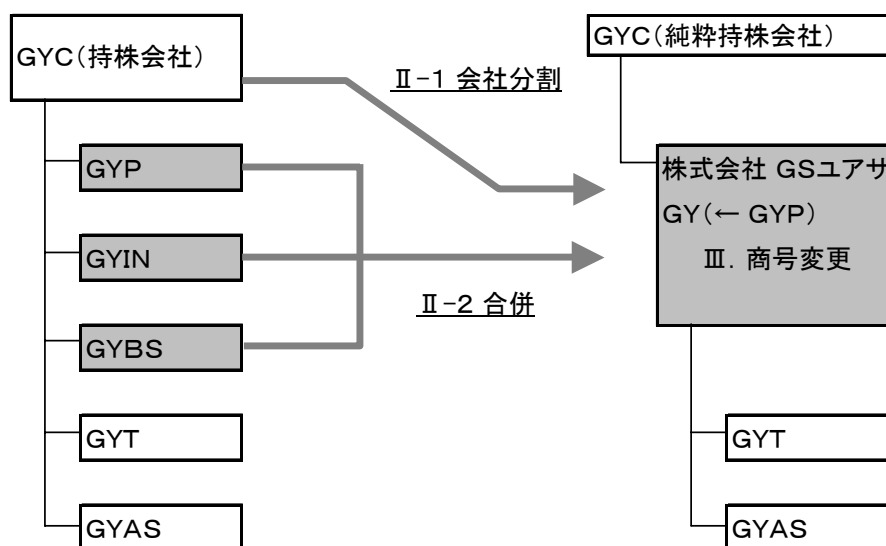
当社 (GYC) から管理部門の一部および研究開発に関する事業を GYP に分割

II-2. 子会社 (GYP、GYIN および GYBS) の合併

GYIN、GYBS を GYP に吸収合併

III. 子会社 (GYP) の商号変更

株式会社 GSユアサへ商号を変更

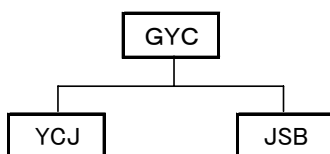


GYC	(株)ジーエス・ユアサ コーポレーション	GYBS	(株)ジーエス・ユアサ ビジネスサポート
GYP ↓ GY	(株)ジーエス・ユアサ パワーサプライ ↓ (株)GSユアサ (商号変更)	GYT	(株)ジーエス・ユアサ テクノロジー
GYIN	(株)ジーエス・ユアサ インターナショナル	GYAS	(株)ジーエス・ユアサ アカウンティングサービス

当社グループ経営組織の再編

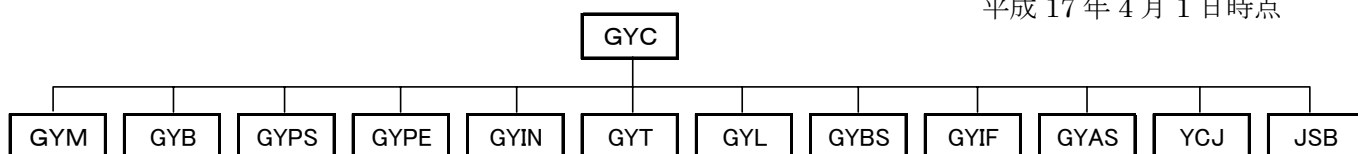
(1) 経営統合：日本電池とユアサ コーポレーション両社の株式移転により共同持株会社を設立

平成 16 年 4 月 1 日時点



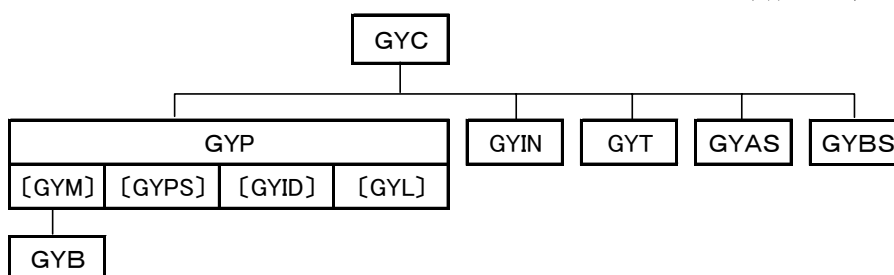
(2) 第一次再編：GYC 傘下の日本電池とユアサ コーポレーションを機能別に再編

平成 17 年 4 月 1 日時点



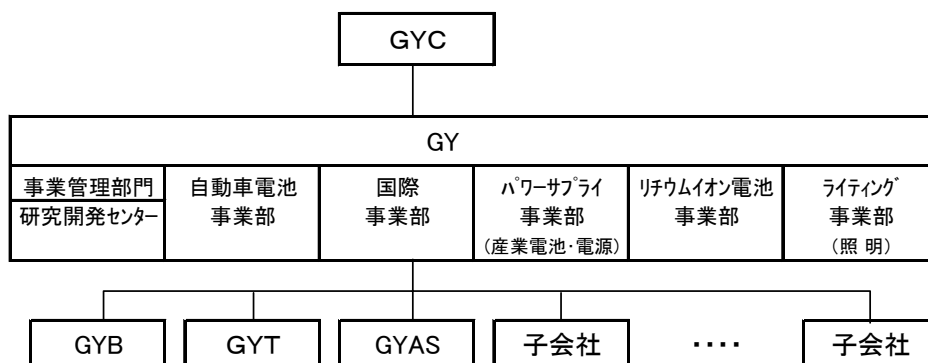
(3) 第二次再編：基幹事業間の相互補完の強化、相乗効果の追求を企図する再編

平成 21 年 2 月 1 日時点



(4) 本再編：主要事業の集約により事業運営の迅速化および経営資源の最適化を実現する事業体制への再編

平成 22 年 4 月 1 日 (予定)



GYC	(株)ジーエス・ユアサ コーポレーション	GYBS	(株)ジーエス・ユアサ ビジネスサポート
YCJ	(株)ユアサ コーポレーション	GYIF	(株)ジーエス・ユアサ インフォメーション
JSB	日本電池(株)	GYAS	(株)ジーエス・ユアサ アカウンティングサービス
GYM	(株)ジーエス・ユアサ マニュファクチャリング	GYP	(株)ジーエス・ユアサ パワーサプライ
GYB	(株)ジーエス・ユアサ バッテリー	[GYM]	GYP 自動車電池事業本部
GYPS	(株)ジーエス・ユアサ パワーサプライ	[GYPS]	GYP 産業電池電源事業本部
GYPE	(株)ジーエス・ユアサ パワーエレクトロニクス	[GYID]	GYP インダストリー事業本部
GYIN	(株)ジーエス・ユアサ インターナショナル	[GYL]	GYP ライティング事業本部
GYT	(株)ジーエス・ユアサ テクノロジー	GY	(株)G S ユアサ
GYL	(株)ジーエス・ユアサ ライティング		